

ミニレター

# あぜみち通信

\*\*\*\*\*

令和7年11月1日

299号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

## ◎ 常設審議委員会（10月）の審議状況等について

10月8日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法に係る諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

13の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案27件、156,757㎡、愛知県から同法41条に基づく利用権設定事案13件、9,839㎡について諮問があり、審議の結果、いずれも原案のとおり許可（同法第41条については裁定）して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

一宮市(1件)、東郷町(1件)、扶桑町(2件)、津島市(1件)、愛西市(1件)、弥富市(2件)、半田市(1件)、岡崎市(4件)、安城市(2件)、西尾市(2件)、豊田市(5件)、新城市(2件)、豊橋市(3件)

## ◎ 農業者年金加入推進特別研修会を開催しました

10月2日に名古屋市中区の「桜華会館」において、独立行政法人農業者年金基金、愛知県農業協同組合中央会、愛知県農業会議の三者の共催により、「令和7年度農業者年金加入推進特別研修会」を開催し、県内各地の加入推進部長、農業委員、事務局職員、JA職員、愛知県職員の方々にご出席いただきました。

研修会では、制度概要及び加入推進活動に関するDVDを視聴した後、農業者年金基金 黒田理事長から、テキスト『農業者年金制度と加入推進』による説明があり「農業者年金制度の内容をよく知らない人が依然として多く、まず知ってもらうところから始まる！」とされ、農業会議からは「愛知県の加入推進の取組」について説明しました。

続く講演会では、「農業者年金加入のススメ＝何を話す？ どう伝える？＝」と題して元岐阜県農業会議職員で、現在(株)GSTELLA ENTERPRISE（ジーステラ・エンタープライズ）代表取締役として農業経営に関するコンサルや各種の講演活動を行っている堀口 浩氏から、豊富な実体験に基づく農業者年金加入勧誘例などを交えて、ご講演していただきました。

## ◎ 都道府県農業会議農政・農地主任者会議に出席しました

10月7、8日に、東京都内の主婦会館プラザエフにおいて、一般社団法人全国農業会議所主催の都道府県農業会議農政・農地主任者会議が開催されました。

会議では、農政対策として、11月27日開催予定の全国農業委員会会長代表者集会開催要領(案)、新たな基本計画の実現と農業構造の転換に向けた要請決議(案)などについて協議を行い、農地・組織対策では、令和8年度予算の概算要求内容の説明、農地利用最適化交付金の確保のため、不用額を出さないよう活用を促進することが求められました。所有者不明農地対策事業の推進では、8年度において、今年度支援地区の継続実施や今年度と同一市町村での他地区の選定などの要望が出され、地域計画については、「軽微な変更」の取扱いにつて改善案が示されました。

農業委員会サポートシステムについては、システムの最新化が求められました。

## ◎ 農業委員会職員全国研究会が開催されました

10月20日に、東京都内の砂防会館において、一般社団法人全国農業会議所及び全国農業委員会職員協議会の共催で、農業委員会職員全国研究会が開催され、本県からは、7市の農業委員会事務局職員及び農業会議職員が参加しました。

研究会では、農林水産省経営局農地政策課 森本昭広 経営専門官の「地域計画のブラッシュアップに向けて」と題した講演に続き、4農業委員会から事例報告がありました。

<事例報告>

- ・秋田県由利本荘市「地域計画のブラッシュアップに向けた農業委員会の取組み」

農協・市・農業委員会を事務局とする新たな推進組織として地域農業者協議会を設立

- ・高知県南国市「農地利用集積等促進計画に伴う権利移動への農業委員会の関わりについて」

貸し借り件数の多い市で作業部会を設置し検討後、機構とすり合せ事務処理行程を作成

- ・岐阜県岐阜市「所有者不明農地対策について」

担い手の要請を受け、調査し所有者の死亡が判明し、機構を通じて利用権を設定

- ・栃木県栃木市「農業委員等への女性登用促進について」

女性委員で構成する組織で食育活動や女性農業者向け研修などを実施

## ◎ 地域協議会を開催しました

10月29日に、「愛知県三の丸庁舎」において、尾張地域協議会を開催し、関係各農業委員会会長、事務局長始め、愛知県尾張農林水産事務所から農政課長等にもご出席いただきました。

協議会では、①地域計画のブラッシュアップに向けた取組、②地域計画の変更に伴う取り扱い、③農地売買事業等、④所有者不明農地対策、⑤愛知の農業委員会活動活性化運動の推進、⑥情報事業の推進等について協議しました。

ブラッシュアップについては、それぞれの地域の実情を踏まえ取り組む一方で、当面、話合いの場を設ける予定もない地域もありました。また、地域計画の変更については、すでに変更を経た市町もありましたが、関係機関の意見聴取をいかに効率的に処理するか

が課題となっています。なお、農地に係る固定資産税課税標準の特例措置の運用について、過大徴収が全国的な問題となっており、全体の状況を把握し切れていないことが懸念されておりますので、農業会議としても情報の収集に努めてまいります。

### ◎ 雇用就農資金の「指導者養成研修会」等を開催しました

10月24日に「桜華会館」において、「雇用就農資金」令和7年度第2回募集で採択された雇用就農者を対象に「事業説明・研修会」を、同27日には、経営体を対象に「指導者養成研修会」を、それぞれ開催しました。

また、農業会議では、11月25日までを期限として、雇用就農資金の第3回募集を行っています。雇用就農資金（雇用就農者育成・独立支援タイプ）は、農業法人などの経営体が、令和7年2月1日から10月1日までに雇用した社員等に農業就農に必要な研修を実施する場合に、一人当たり年間で最大60万円の資金を最長4年間交付するものです。

詳しくは、農業会議農政課までお問い合わせください。

### ◎ 愛知県農業経営士・農村生活アドバイザー・青年農業士認定会議が開催されました

10月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、令和7年度の農業経営士、農村生活アドバイザー、青年農業士（以下「三士」という。）の認定会議が開催され、認定候補者の審査が行われ、愛知県農業会議も審査員として参加しました。

愛知県では、地域農業のリーダーとして、毎年、新たな三士を認定し、地域や組織の新しい農業の推進役、農村女性の先導役としての活動を促進しています。これまでの認定者数は、農業経営士は昭和46年以来2,476人、農村生活アドバイザーは平成7年以来974人、青年農業士は昭和51年以来2,569人となっています。

この認定会議の審査結果を踏まえ、今後、愛知県庁において、認定式が開催されます。

### 今後の主な行事予定

- 11月 4日 東三河地域協議会（豊橋市役所）
- 11月 5日 知多地域協議会（半田市役所）
- 11月 5、6日 農業委員会サポートシステム操作研修会（ウインクあいち）
- 11月 7日 西三河・豊田加茂地域合同協議会（豊田参合館）
- 11月11日 常設審議委員会（県三の丸庁舎）
- 11月13日 海部地域協議会（飛島村役場）
- 11月17日 新城設楽地域協議会（新城市役所）
- 11月21日 常設審議委員会 現地調査（豊川市）
- 11月27日 地元選出国會議員との意見交換会（衆議院議員会館）  
及び全国農業委員会会長代表者集会（東京都、文京シビックホール）
- 12月 9日 常設審議委員会（桜華会館）

# 経営関係図書のご案内

## 1 2025 年度版 勘定科目別農業簿記マニュアル 森剛一 著

企業会計に即して記帳する場合のポイントを勘定科目ごとに整地しており、農業簿記の時点として活用できる。収入保険に係る経理処理をはじめ、最新の税制に対応。申告書等の記入例も掲載。

コード番号：R07-25／定価 2,420 円



## 2 令和7年度版 農業の税制 ～農家のためのなんでもわかる～

農業収入や農地等に係る所得税、法人税、相続税、贈与税、消費税から国民健康保険税まで農業者に関係の深い19の税金について、文字通り「なんでもわかる」よう、あらましと各種の特例措置など最新の税制を網羅。10月31日刊行

コード番号：R07-22／定価 1,540 円



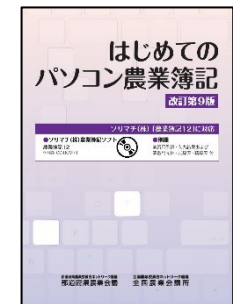
## 3 はじめてのパソコン農業簿記 改訂第9版

- ソリマチ(株)農業簿記12 体験版 CD-ROM 付
- 別冊 演習用例題・入力結果及び演習用元帳・試算表・精算表 付

ソリマチ(株)の「農業簿記12」に対応した最新版。

前半で簿記の基本、後半でパソコン簿記を学習できるよう構成した演習用テキスト。パソコン簿記を始めたい人に最適の入門書。

コード番号：R05-48／定価 3,300 円



## 4 複式農業簿記実践テキスト 新訂版 ～「わかる」から「できる」へ～

簿記記帳のイロハから実務まで網羅した手引書。特に学習のヤマ場といわれる「仕訳」で多くの仕訳例を掲載。

今回の改訂では、農業経営基盤強化準備金を取り崩して固定資産を購入する場合の設例を法改正に合わせて修正し、所得税青色申告決算書を最新様式に差し替えて記入例を更新。

コード番号：R07-28／定価 1,705 円



お問い合わせ先 一般社団法人愛知県農業会議  
TEL 052-962-2841 FAX 052-963-0399